

ひたち野外オペラ《マクベス》出演者・参加者の声

指揮 大浦 智弘



その先の未来へ
この度の《マクベス》上演に際して関わってくださった方々、ご観劇頂いた方々、全ての方に心から感謝申し上げます。

期間中は公演を指揮することだけでなく、どうしたら多くの人を巻き込めるか、多くの方に感動して頂けるかを考えながら、大好きな場所で、大好きな人たちと、大好きなオペラに取り組みさせて頂くことができ、とても幸せな時間を過ごさせて頂きました。

真夏の一夜の夢に終わらず、この先何年も何人もの人々が日立のオペラ事業に関わって感動の和が広がっていくことを願います。

舞台監督 八木 清市



すべての夏休みがそうであるように、それは、永遠に終わらないように思える。それはまた思い出たびに、明瞭な細部をともなう現実よりもリアルな夢のようにも思える。《マクベス》に関係したすべての人にとって、決して拭い去ることのできないものは、不吉な血痕などではなく、どの夏よりも暑く、そして、どの夏よりも雨に濡れた記憶。雨と太陽に洗い流された僕たちの心の記憶だと思う。願わくは、それが、幾度も洗われた木綿のようにいい匂いのする思い出であり続けますように。

舞台監督・美術・照明・そして祈祷師役の八木清市。2015年の秋に。

日立シビックセンター 開館25周年記念事業
ひたち野外オペラ第4回公演《マクベス》

Macbeth マクベス

作曲：G.ヴェルディ／原作：W.シェイクスピア（全4幕、字幕付原語上演）

8月22日(土)

18:00 開演

マクベス 高橋 正典

「人生は定められているのか、それとも切り拓く物なのか」マクベスのこの命題は、震災後を生きる私たちにも通じるテーマだと感じています。一被災者として、この《マクベス》を歌い、演じるのは、喜びであり苦しみでもありましたが、全ての出演者とスタッフ、関係者の皆様のお陰で、無事に「苦悩する精神異常者」マクベスを演じられたと思います。皆様の情熱がひとつになってこの成功が生まれました。このステージに関わったことは、僕の人生の誇りです。

演出 古川 真紀



目立に感謝！
海からの潮を含んだ霧が立ち込める中に響く「スコットランド万歳」の合唱。ひたち野外オペラ《マクベス》の幕が下りる……。

マクベスというオペラ自体は悲劇を題材としていますが、その先にある希望や新しい世界への旅立ちを描きたかったという目論見を、見事に表現していただきました。出演者のみなさま、支えてくださったスタッフのみなさま、本当にありがとうございました！

日が立つと書いて音になるまち日立。この街がますます音楽と共に発展していきますようにお祈りいたします！

バンクオー 田中 大揮



僕にとってこの《マクベス》のバンクオー役というのは今回で3回目でしたが、そのどれもが挑戦挑戦でとても思い入れのある作品です。

歌を辞めようと思った事があった時、それを留めてまた頑張ろうと思った時、この作品が必ず関わっていました。

そして今回、野外でオペラ…大変な挑戦でした。でも、皆さんと作り上げる事が出来たから、皆さんが支えてくれたから僕は安心して舞台に立つ事ができました。皆さん本当にありがとうございました。

皆さんと一緒にこの《マクベス》を作り上げる事ができて本当に幸せでした。また呼んでください!!!

マクベス夫人 小川 里美



長く充実した夏が終わり、束の間の休息とマクベスシクの後を訪れた大きな台風。関係者の皆様の中には御家族が被害に遭われた方もいらっしゃるのではないのでしょうか。度々重なる天災を前に、私は音楽を通じて何ができるのかという問答を繰り返しています。それと同時に舞台を共に作り上げたキャスト、合唱団、オーケストラ、音楽・舞台スタッフ全員を家族のように想っています。そう遠くない未来に、日立で、また舞台を創りたい。心はいつも共にあります。